

V 平成17年度東京都監理団体経営目標の設定について

1 制度概要

(1) 経営目標の設定

① 評価項目

評価項目は、(i)「サービスの充実と成果」(事業を展開することにより達成すべき事業量及びサービス向上のための具体的取組事項)、(ii)「財務内容の改善・向上」(団体の財務状況に関する数値)、(iii)「効率性の発揮」(事業活動に投入する資源の量と達成する事業量との関係)の3項目とする。

② 経営目標の配点

経営目標の項目別の配点は、団体の特性や今後進めるべき改革の方向性に応じて、下表の中から団体が選択する。

配点	サービスの充実と成果	財務内容の改善・向上	効率性の発揮	合計
サービス重視型	20	10	10	40
財務重視型	10	20	10	40
複合型	15	15	10	40

(2) 戦略目標の設定

① 目的

団体における今後の経営戦略を展望し、新たな課題、困難な課題に対する、主体的、積極的な取組を促進することを目的とする。

② 戦略目標の設定

先駆的な取組や長年の懸案課題の解決など、既存の取組や通常の実力では達成することが難しい項目やレベルを基本とする。

戦略目標の設定の有無は団体の任意とし、設定する場合は、経営目標の達成度評価とは別に加点方式により評価を行う。

2 平成17年度経営目標の設定状況

① 経営目標については、「サービスの充実と成果」「財務内容の改善・向上」「効率性の発揮」の3項目で、408指標を設定。

② 戦略目標については、17団体が設定。

(主な設定例)

団体名	指標名
(財) 東京しごと財団	若年者向け就業支援事業の積極的展開
(財) 東京都公園協会	庭園入園者数の増加に向けた民間企業との連携
(株) 東京スタジアム	平日開催新規イベントの積極的誘致